

J-PARCハドロン実験施設における放射性物質の漏えい事故に係る主な対応

茨城県生活環境部防災・危機管理局 原子力安全対策課

年月日	主な対応
H25. 5. 23	J-PARCハドロン実験施設において放射性物質の漏えい事故発生
H25. 5. 25	原子力安全協定に基づく立入調査
H25. 6. 3	事業者に対する文書要請 【要請内容】①加速器施設外に漏えいした原因の徹底究明 ②J-PARC施設の全行程における徹底した点検, 事故の再発防止と安全対策, 今回の事故における一連の対応の検証 ③職員はもとより全ての作業従事者への十分な教育訓練の実施 ④通報連絡体制の再点検を行い, 改善を図ることなど
H25. 6. 7	知事による国への要請活動
H25. 7~9	原子力安全協定締結18事業所を対象とした安全管理体制に係る調査
H25. 9. 10	県原子力安全対策委員会(1回目)においてJ-PARCにおける再発防止策の妥当性について検討 【主な意見】①ハード面の対策は概ね妥当 ②安全管理体制等のソフト面の対策については, さらに事業者から詳細な説明を求め, 検討していく
H25. 12. 5	J-PARCにおける再発防止策に係る立入調査
H25. 12. 13	県原子力安全対策委員会(2回目)においてJ-PARCにおける再発防止策の妥当性について検討 【主な意見】①ハドロン実験施設を除く施設の再発防止策は概ね妥当 ②ハドロン実験施設に係る再発防止策の実施状況等については, 後日, 改めて当委員会に報告すること
H25. 12. 20	県からの要請書に対する回答書を受領
H25. 12. 25	事業者に対する文書要請 【要請内容】①安全管理体制のさらなる改善に向けた不断の取組を継続して実施していくこと ②施設の運転状況や安全性に関する情報公開を徹底すること ③J-PARCを活用した研究の成果, 国際的な研究拠点としての役割など, 積極的な情報発信を行い, 理解の促進に努めること
H26. 2. 17	リニアック, 3GeVシンクロトロン, 物質・生命科学実験施設(MLF)の運転再開
H26. 5. 26	50GeVシンクロトロン, ニュートリノ実験施設の運転再開
H26. 7. 22	MLF事故を想定した通報連絡訓練(抜き打ち)を実施
H26. 12. 1	ハドロン実験施設における再発防止策の立入調査(1回目)
H27. 1. 16	ハドロン実験施設における再発防止策の立入調査(2回目) MLFにおいて火災発生
H27. 1. 27	県原子力安全対策委員会(3回目)においてMLF火災を踏まえた再発防止策について検討 【主な意見】①設備の変更管理や調達管理の面で改善策を講じ, J-PARCセンター全体に水平展開すべき。 ②ハドロン実験施設を除く施設の運転再開は, 水平展開による安全の確認によって, 問題が無いことを確認した上で行うべき。
H27. 2. 9	MLF火災を踏まえた再発防止策に係る立入調査
H27. 2. 18	MLF火災に係る事故・故障等発生報告書(最終報)を受領
H27. 2. 25	リニアック, 3GeVシンクロトロン, 50GeVシンクロトロン, ニュートリノ実験施設の運転再開
H27. 2. 26	MLFの運転再開

